



2027年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2026年7月30日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社エクセディ

コード番号 7278 URL <https://www.exedy.com>

代表者 (役職名) 取締役代表執行役社長 (氏名) 吉永 徹也

問合せ先責任者 (役職名) 取締役代表執行役副社長 (氏名) 豊原 浩 TEL 072-822-1152
経営戦略推進本部長

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無：有

決算説明会開催の有無：無

(百万円未満四捨五入)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績（2026年4月1日～2026年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	75,136	4.5	4,950	0.8	5,538	33.3	3,803	22.4	3,395	24.8	5,489	192.8
2026年3月期第1四半期	71,899	△4.7	4,913	20.3	4,156	△23.8	3,106	△16.2	2,719	△23.0	1,874	△80.2

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	93.27	93.27
2026年3月期第1四半期	74.41	74.41

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	316,812	203,570	190,639	60.2
2026年3月期	320,103	208,272	192,711	60.2

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	150.00	—	150.00	300.00
2027年3月期	—				
2027年3月期（予想）		175.00	—	175.00	350.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	305,000	0.4	24,500	10.2	23,000	△2.7	14,000	2.3	391.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① IFRSにより要求される会計方針の変更：無

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

(注) 詳細については、[添付資料] P.11「2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記 (5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2027年3月期1Q	48,593,736株	2026年3月期	48,593,736株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	12,424,400株	2026年3月期	12,054,346株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2027年3月期1Q	36,399,812株	2026年3月期1Q	36,547,919株

(注) 「株式付与ESOP信託口」が保有する当社株式 (2027年3月期1Q59,400株、2026年3月期 59,400株) を期末自己株式数に含めております。

また、「株式付与ESOP信託口」が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。(2027年3月期1Q59,400株、2026年3月期1Q71,200株)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	8
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(会計方針の変更)	11
(会計上の見積りの変更)	11
(セグメント情報)	11
(重要な後発事象)	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におきましては、A T事業（自動変速装置関連事業）における受注減少などはあるものの、前第1四半期連結累計期間と比較して円安に推移したことに伴う為替換算影響、コスト上昇分の売価への転嫁並びに日本での新事業製品及びアジアでの2輪製品の売上増加などにより、売上収益は増加いたしました。利益面におきましては、売上収益の増加はあるものの、新事業に係る研究開発費の増加や、海外の販売拠点における補修市場向け製品（アフター品）の拡販に向けた在庫積み増しによる未実現利益の増加などにより、営業利益は前第1四半期連結累計期間と比較して微増にとどまりました。税引前四半期利益及び親会社の所有者に帰属する四半期利益は、持分法による投資損失はあるものの、投資運用益および為替差益による金融収益の増加などの結果、増益となりました。

当第1四半期連結累計期間の業績は、売上収益 751億円（前年同期比 4.5%増）、営業利益 50億円（前年同期比 0.8%増）、税引前四半期利益 55億円（前年同期比 33.3%増）、親会社の所有者に帰属する四半期利益 34億円（前年同期比 24.8%増）となりました。

①セグメント情報

報告セグメントの種類別の概況は下記のとおりであります。

〔MT（手動変速装置関連事業）〕

売上収益は 193億円（前年同期比 9.7%増）となりました。セグメント利益は、海外の販売拠点におけるアフター品の拡販に向けた在庫積み増しによる未実現利益の増加などにより 27億円（前年同期比 2.0%減）となりました。

〔A T（自動変速装置関連事業）〕

売上収益は 447億円（前年同期比 0.4%減）となりました。中国における受注の減少などによるものです。セグメント利益は、売上収益の減少はあるものの、コスト上昇分の売価への転嫁などにより 37億円（前年同期比 34.2%増）となりました。

〔T S（産業機械用駆動伝動装置事業）〕

売上収益は 31億円（前年同期比 2.5%減）となりました。セグメント利益は、売上収益の減少はあるものの、売上構成の変化などにより 5億円（前年同期比 52.1%増）となりました。

〔その他〕

売上収益は 81億円（前年同期比 28.2%増）となりました。セグメント損失は、インド・アセアン地域での2輪用クラッチの売上収益の増加はあるものの、新事業に係る研究開発費の増加などにより 16億円（前年同期は41百万円のセグメント利益）となりました。

②所在地別の情報

所在地別の概況は下記のとおりであります。

〔日本〕

売上収益は 303億円（前年同期比 4.2%増）となりました。新事業製品の売上の増加などによるものです。営業利益は、新事業に係る研究開発費の増加などのコスト上昇要因はあるものの、売価への転嫁を進めたことなどにより 24億円（前年同期比 151.6%増）となりました。

〔米州〕

売上収益は 128億円（前年同期比 15.1%増）となりました。円安の進行に伴う為替換算影響及びメキシコ・米国におけるA T事業の売上収益増加によるものです。営業利益は、売上収益増加などにより 4億円（前年同期比 79.2%増）となりました。

〔アジア・オセアニア〕

売上収益は 288億円（前年同期比 0.8%減）となりました。インド・アセアン地域での2輪用製品の売上収益の増加はあるものの、中国におけるA T事業の売上収益減少などによるものです。営業利益は、売上収益減少などにより 30億円（前年同期比 6.7%減）となりました。

〔その他〕

売上収益は 33億円（前年同期比 20.4%増）となりました。売上収益の増加はあるものの、新事業に係る研究開発費の増加などにより、営業損失は 3億円（前年同期は2億円の営業利益）となりました。

（2）財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産につきましては、資産合計は 3,168億円（前連結会計年度末は 3,201億円）となり、前期末比 33億円（1.0%）減少しました。主な内容は、現金及び現金同等物の減少 56億円、営業債権及びその他の債権の減少 27億円、棚卸資産の増加 11億円、資本性金融商品に対する投資の増加 13億円、その他の金融資

産の増加 19億円であります。

負債合計は 1,132億円（前連結会計年度末は 1,118億円）となり、前期末比 14億円（1.3%）増加しました。主な内容は、営業債務及びその他の債務の増加 14億円、社債及び借入金の減少 3億円であります。

資本合計につきましては 2,036億円（前連結会計年度末は 2,083億円）となり、前期末比 47億円（2.3%）減少しました。内訳としては、資本剰余金の増加 7億円、自己株式の取得による減少 22億円、為替が前連結会計年度末と比べ円安に推移し在外活動営業体の換算差額が増加したことなどによるその他の資本の構成要素の増加 15億円、利益剰余金の減少 21億円（親会社の所有者に帰属する四半期利益による増加 34億円、剰余金の処分（配当金）による減少 55億円）、非支配持分の減少 26億円であります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2026年4月27日に公表いたしました2027年3月期の連結業績予想から変更はありません。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
	百万円	百万円
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	74,473	68,835
営業債権及びその他の債権	52,778	50,049
その他の金融資産	6,514	8,497
棚卸資産	40,984	42,098
その他の流動資産	4,394	4,594
流動資産合計	179,144	174,073
非流動資産		
有形固定資産	106,476	106,033
のれん及び無形資産	8,906	9,186
持分法で会計処理されている投資	4,175	3,777
資本性金融商品に対する投資	4,965	6,312
その他の金融資産	593	486
繰延税金資産	13,598	14,718
退職給付に係る資産	1,580	1,592
その他の非流動資産	665	634
非流動資産合計	140,959	142,739
資産合計	320,103	316,812

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
	百万円	百万円
負債及び資本		
負債		
流動負債		
社債及び借入金	23,101	22,669
営業債務及びその他の債務	35,271	36,678
その他の金融負債	795	848
未払法人所得税	2,547	2,221
短期従業員給付	2,760	2,828
引当金	1,868	1,877
その他の流動負債	2,528	3,094
流動負債合計	68,870	70,215
非流動負債		
社債及び借入金	31,457	31,544
その他の金融負債	1,951	1,944
退職給付に係る負債	6,816	6,877
繰延税金負債	22	10
その他の非流動負債	2,715	2,652
非流動負債合計	42,961	43,026
負債合計	111,830	113,241
資本		
資本金	8,284	8,284
資本剰余金	6,428	7,106
自己株式	△44,200	△46,405
その他の資本の構成要素	24,191	25,731
利益剰余金	198,008	195,922
親会社の所有者に帰属する持分合計	192,711	190,639
非支配持分	15,561	12,932
資本合計	208,272	203,570
負債及び資本合計	320,103	316,812

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書
(要約四半期連結損益計算書)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
	百万円	百万円
売上収益	71,899	75,136
売上原価	57,926	59,693
売上総利益	13,974	15,443
販売費及び一般管理費	9,216	10,975
その他の収益	242	590
その他の費用	87	108
営業利益	4,913	4,950
金融収益	142	1,220
金融費用	961	326
持分法による投資損益 (△は損失)	62	△307
税引前四半期利益	4,156	5,538
法人所得税費用	1,050	1,735
四半期利益	3,106	3,803
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	2,719	3,395
非支配持分	387	408
四半期利益	3,106	3,803
1株当たり四半期利益		
基本的小よび希薄化後 (円)	74.41	93.27

(要約四半期連結包括利益計算書)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
	百万円	百万円
四半期利益	3,106	3,803
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する資 本性金融商品	△30	1
純損益に振り替えられることのない項目合計	△30	1
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	△1,194	1,691
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対す る持分	△8	△6
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	△1,202	1,685
その他の包括利益合計	△1,232	1,686
四半期包括利益	1,874	5,489
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	1,477	4,935
非支配持分	398	554
四半期包括利益	1,874	5,489

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

親会社の所有者に帰属する持分

	その他の資本の構成要素				
	資本金	資本剰余金	自己株式	在外営業活動 体の換算差額	その他の包括 利益を通じて 公正価値で測 定する資本性 金融商品
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年4月1日時点の残高	8,284	4,184	△43,777	19,079	△1,448
四半期利益	—	—	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	△1,213	△30
四半期包括利益合計	—	—	—	△1,213	△30
自己株式の取得	—	△302	△490	—	—
自己株式の処分	—	—	—	—	—
剰余金の配当	—	—	—	—	—
株式に基づく報酬取引	—	712	△9	—	—
子会社の支配獲得に伴う変動	—	—	—	—	—
利益剰余金への振替	—	—	—	—	—
所有者との取引額合計	—	410	△499	—	—
当期増減額	—	410	△499	△1,213	△30
2025年6月30日時点の残高	8,284	4,594	△44,276	17,866	△1,477

	親会社の所有者に帰属する持分		非支配持分	合計
	利益剰余金	合計		
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年4月1日時点の残高	194,155	180,478	13,790	194,268
四半期利益	2,719	2,719	387	3,106
その他の包括利益	—	△1,243	11	△1,232
四半期包括利益合計	2,719	1,477	398	1,874
自己株式の取得	—	△793	—	△793
自己株式の処分	—	—	—	—
剰余金の配当	△5,495	△5,495	△1,736	△7,231
株式に基づく報酬取引	—	704	—	704
子会社の支配獲得に伴う変動	—	—	8	8
利益剰余金への振替	—	—	—	—
所有者との取引額合計	△5,495	△5,583	△1,729	△7,312
当期増減額	△2,775	△4,107	△1,331	△5,438
2025年6月30日時点の残高	191,380	176,371	12,459	188,831

当第1四半期連結累計期間（自 2026年4月1日 至 2026年6月30日）

親会社の所有者に帰属する持分

	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
				在外営業活動 体の換算差額	その他の包括 利益を通じて 公正価値で測 定する資本性 金融商品
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年4月1日時点の残高	8,284	6,428	△44,200	26,800	△2,609
四半期利益	—	—	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	1,540	1
四半期包括利益合計	—	—	—	1,540	1
自己株式の取得	—	△5	△2,194	—	—
自己株式の処分	—	—	—	—	—
剰余金の配当	—	—	—	—	—
株式に基づく報酬取引	—	684	△10	—	—
子会社の支配獲得に伴う変動	—	—	—	—	—
利益剰余金への振替	—	—	—	—	—
所有者との取引額合計	—	679	△2,205	—	—
当期増減額	—	679	△2,205	1,540	1
2026年6月30日時点の残高	8,284	7,106	△46,405	28,339	△2,608

親会社の所有者に帰属する持分

	利益剰余金	合計	非支配持分	合計
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年4月1日時点の残高	198,008	192,711	15,561	208,272
四半期利益	3,395	3,395	408	3,803
その他の包括利益	—	1,540	146	1,686
四半期包括利益合計	3,395	4,935	554	5,489
自己株式の取得	—	△2,200	—	△2,200
自己株式の処分	—	—	—	—
剰余金の配当	△5,481	△5,481	△3,183	△8,664
株式に基づく報酬取引	—	673	—	673
子会社の支配獲得に伴う変動	—	—	—	—
利益剰余金への振替	—	—	—	—
所有者との取引額合計	△5,481	△7,007	△3,183	△10,191
当期増減額	△2,086	△2,072	△2,630	△4,702
2026年6月30日時点の残高	195,922	190,639	12,932	203,570

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
	百万円	百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	4,156	5,538
減価償却費及び償却費	3,350	3,608
受取利息及び配当金	△139	△186
支払利息	205	255
持分法による投資損益 (△は益)	△62	307
為替差損益 (△は益)	9	28
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△82	△618
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	1,396	3,254
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	1,629	922
持分決済型の株式報酬に係る費用	704	673
その他	630	△85
小計	11,796	13,697
利息及び配当金の受取額	178	208
利息の支払額	△183	△257
法人所得税の支払額	△1,300	△2,888
営業活動によるキャッシュ・フロー	10,490	10,760
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,263	△2,496
定期預金の払戻による収入	726	1,500
有形固定資産の取得による支出	△1,333	△1,801
有形固定資産の売却による収入	32	93
無形資産の取得による支出	△203	△237
投資有価証券の取得による支出	△566	△913
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△212	-
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	-	145
その他	△37	△3
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,856	△3,712
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,403	1,940
短期借入金の返済による支出	△1,456	△2,282
長期借入れによる収入	-	80
長期借入金の返済による支出	△741	△109
自己株式の取得による支出	△926	△3,000
配当金の支払額	△5,393	△5,394
非支配持分への配当金の支払額	△1,736	△3,183
その他	△164	△62
財務活動によるキャッシュ・フロー	△9,013	△12,011
現金及び現金同等物に係る換算差額	△218	△676
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,597	△5,638
現金及び現金同等物の期首残高	68,160	74,473
現金及び現金同等物の四半期末残高	66,564	68,835

（5）要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（会計方針の変更）

該当事項はありません。

（会計上の見積りの変更）

該当事項はありません。

（セグメント情報）

（1）報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、当社取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、自動車用部品製造販売を主たる事業としております。更に、製品機能、技術仕様及び生産構造の違いにより「手動変速装置」「自動変速装置」「産業機械用駆動伝動装置」の3つに大別し、本社を中心にグループ内部で連携をとりながら取扱製品について国内及び海外における戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、マニュアルクラッチを生産する「MT（手動変速装置関連事業）」、自動変速装置・同部品を生産する「AT（自動変速装置関連事業）」、建設機械用製品や産業車両用製品等を生産する「TS（産業機械用駆動伝動装置事業）」の3つを報告セグメントとしております。

（2）セグメントごとの売上収益、利益又は損失、その他の重要な項目の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他 (注1)	調整額 (注4)	連結
	MT	AT	TS	計			
売上収益							
外部顧客への売上収益	17,571	44,831	3,206	65,607	6,292	—	71,899
セグメント間の内部売上収益 (注2)	55	96	9	160	1,379	△1,540	—
計	17,626	44,927	3,216	65,768	7,671	△1,540	71,899
セグメント利益（注3）	2,746	2,728	313	5,788	41	△915	4,913
金融収益							142
金融費用							961
持分法による投資利益							62
税引前四半期利益							4,156

（注1）「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、2輪用クラッチ事業、運送業等を含んでおります。

（注2）セグメント間の内部取引における価額は、市場実勢価格に基づいております。

（注3）報告セグメントの利益は、要約四半期連結損益計算書上の営業利益を基礎とする数値であります。

（注4）調整額には、セグメント間取引消去、及び全社費用が含まれております。

当第1四半期連結累計期間（自 2026年4月1日 至 2026年6月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他 (注1)	調整額 (注4)	連結
	MT	AT	TS	計			
売上収益							
外部顧客への売上収益	19,277	44,664	3,127	67,069	8,067	—	75,136
セグメント間の内部売上収益 (注2)	77	122	12	211	1,342	△1,553	—
計	19,354	44,786	3,139	67,280	9,409	△1,553	75,136
セグメント利益（△損失） (注3)	2,691	3,660	477	6,828	△1,555	△322	4,950
金融収益							1,220
金融費用							326
持分法による投資損失							△307
税引前四半期利益							5,538

（注1）「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、2輪用クラッチ事業、運送業等を含んでおります。

（注2）セグメント間の内部取引における価額は、市場実勢価格に基づいております。

（注3）報告セグメントの利益（△損失）は、要約四半期連結損益計算書上の営業利益を基礎とする数値であります。

（注4）調整額には、セグメント間取引消去、及び全社費用が含まれております。

（重要な後発事象）

（社債の発行）

当社は、2026年6月22日開催の臨時経営会議の決議に基づき、無担保社債を以下のとおり発行いたしました。

第5回無担保社債（社債間限定同順位特約付）

1. 発行総額 13,900百万円
2. 年限 5年
3. 利率 年2.467%
4. 発行価格 各社債の金額100円につき金100円
5. 払込期日 2026年7月15日
6. 償還期限 2031年7月15日
7. 償還方法 満期一括償還
8. 資金の使途 借入金返済資金、社債償還資金及び投融資資金等

第6回無担保社債（社債間限定同順位特約付）

1. 発行総額 14,500百万円
2. 年限 10年
3. 利率 年3.561%
4. 発行価格 各社債の金額100円につき金100円
5. 払込期日 2026年7月15日
6. 償還期限 2036年7月15日
7. 償還方法 満期一括償還
8. 資金の使途 借入金返済資金、社債償還資金及び投融資資金等